

下水処理施設、ビルピットの防食被覆工法  
EP-GS工法 / EP-GSX工法

日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」適合

■施工適応箇所 下水処理施設、汚水槽、ビルピット

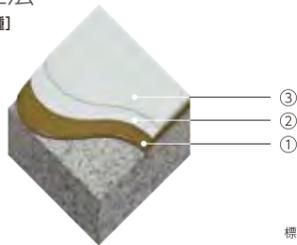
下水処理施設、ビルピットの腐食環境に対応したノンクロスエポキシ防食被覆工法。耐久性に優れ、安全施工と長期防食対応を実現し、LCコスト(設計から建設、運営、維持、廃棄までの総コスト)を低減します。

- 接着性** 安定した付着力が得られます。
- 施工性** 均一かつスムーズな施工が行えるノンクロス工法です。

- 耐久性** 長期にわたり防食性能を維持します。EP-GSX工法は耐有機酸性品質規格に適合します。
- 安全性** 無溶剤型材料を使用し、安全に施工できます。

EP-GS-A工法  
【設計腐食環境 A種】

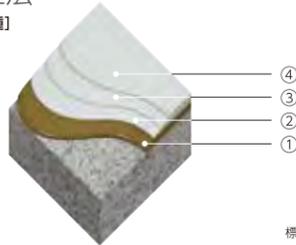
■工法仕様図



- 仕様
- |                     |                           |     |
|---------------------|---------------------------|-----|
| ①パラコートEZ材           | 標準使用量(kg/m <sup>2</sup> ) | 0.8 |
| ②パラテックスEP-GSS材(1回目) |                           | 0.2 |
| ③パラテックスEP-GSS材(2回目) |                           | 0.2 |

EP-GS-B工法  
【設計腐食環境 B種】

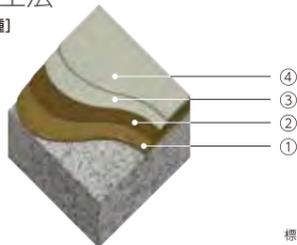
■工法仕様図



- 仕様
- |                     |                           |     |
|---------------------|---------------------------|-----|
| ①パラコートEZ材           | 標準使用量(kg/m <sup>2</sup> ) | 0.8 |
| ②パラテックスEP-GSS材(1回目) |                           | 0.2 |
| ③パラテックスEP-GSS材(2回目) |                           | 0.2 |
| ④パラテックスEP-GSS材(3回目) |                           | 0.2 |

EP-GSX-A工法  
【設計腐食環境 A種】

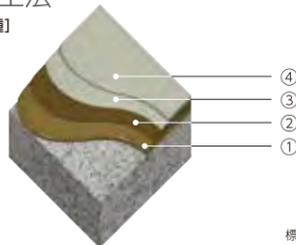
■工法仕様図



- 仕様
- |                     |                           |      |
|---------------------|---------------------------|------|
| ①パラコートEZ材           | 標準使用量(kg/m <sup>2</sup> ) | 0.8  |
| ②パラテックスEP-プライマー X材  |                           | 0.15 |
| ③パラテックスEP-GSX材(1回目) |                           | 0.2  |
| ④パラテックスEP-GSX材(2回目) |                           | 0.2  |

EP-GSX-B工法  
【設計腐食環境 B種】

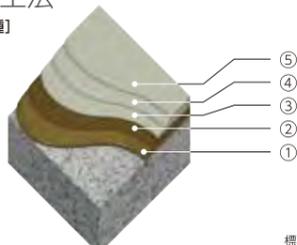
■工法仕様図



- 仕様
- |                     |                           |      |
|---------------------|---------------------------|------|
| ①パラコートEZ材           | 標準使用量(kg/m <sup>2</sup> ) | 0.8  |
| ②パラテックスEP-プライマー X材  |                           | 0.15 |
| ③パラテックスEP-GSX材(1回目) |                           | 0.3  |
| ④パラテックスEP-GSX材(2回目) |                           | 0.3  |

EP-GSX-C工法  
【設計腐食環境 C種】

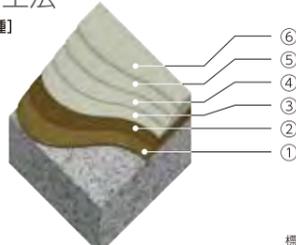
■工法仕様図



- 仕様
- |                     |                           |      |
|---------------------|---------------------------|------|
| ①パラコートEZ材           | 標準使用量(kg/m <sup>2</sup> ) | 0.8  |
| ②パラテックスEP-プライマー X材  |                           | 0.15 |
| ③パラテックスEP-GSX材(1回目) |                           | 0.3  |
| ④パラテックスEP-GSX材(2回目) |                           | 0.3  |
| ⑤パラテックスEP-GSX材(3回目) |                           | 0.3  |

EP-GSX-D工法  
【設計腐食環境 D種】

■工法仕様図



- 仕様
- |                     |                           |      |
|---------------------|---------------------------|------|
| ①パラコートEZ材           | 標準使用量(kg/m <sup>2</sup> ) | 0.8  |
| ②パラテックスEP-プライマー X材  |                           | 0.15 |
| ③パラテックスEP-GSX材(1回目) |                           | 0.3  |
| ④パラテックスEP-GSX材(2回目) |                           | 0.3  |
| ⑤パラテックスEP-GSX材(3回目) |                           | 0.3  |
| ⑥パラテックスEP-GSX材(4回目) |                           | 0.3  |

※上記各工法にB-1工法を組み合わせた仕様についてはP23~P24をご参照ください。

※下地についてはP45をご参照ください。

上水道施設の防食被覆工法  
EP-LG工法 / EP-ライニング工法

厚生労働省令水道施設基準適合

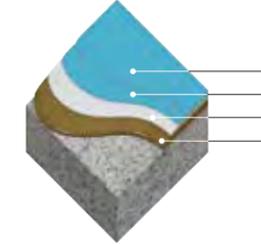
日本水道協会JWWA K 143:2017適合

厳しい品質基準に適合した防食被覆工法です。

■施工適応箇所 飲料用水槽、各種上水道施設等

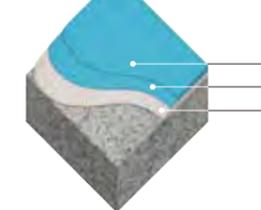
- 安全性** 無溶剤型エポキシを使用し、安全に施工できます。厚生労働省令水道施設基準、日本水道協会JWWA K 143:2017に適合しています。
- 接着性** コンクリート構造物に対し、優れた接着性を有しています。
- 耐食性** 上水道施設に使用される各薬品類からコンクリートを保護します。
- 耐久性** 水質の保全と共に、長期にわたりコンクリート水槽の耐久性を維持します。

■工法仕様図



- 仕様 ●EP-LG-A工法(ビスフェノール A型) 標準使用量(kg/m<sup>2</sup>)
- |                 |     |
|-----------------|-----|
| ①パラコートEF II材    | 0.8 |
| ②パラテックスEP-900A材 | 0.7 |
| ③パラテックスEP-800A材 | 0.2 |
| ④パラテックスEP-800A材 | 0.2 |
- 仕様 ●EP-LG-F工法(ビスフェノール F型) 標準使用量(kg/m<sup>2</sup>)
- |                 |     |
|-----------------|-----|
| ①パラコートEF II材    | 0.8 |
| ②パラテックスEP-900A材 | 0.7 |
| ③パラテックスEP-800F材 | 0.2 |
| ④パラテックスEP-800F材 | 0.2 |

■工法仕様図



- 仕様 ●EP-ライニング A工法(ビスフェノール A型) 標準使用量(kg/m<sup>2</sup>)
- |                 |     |
|-----------------|-----|
| ①パラテックスEP-900A材 | 0.7 |
| ②パラテックスEP-800A材 | 0.2 |
| ③パラテックスEP-800A材 | 0.2 |
- 仕様 ●EP-ライニング F工法(ビスフェノール F型) 標準使用量(kg/m<sup>2</sup>)
- |                 |     |
|-----------------|-----|
| ①パラテックスEP-900A材 | 0.7 |
| ②パラテックスEP-800F材 | 0.2 |
| ③パラテックスEP-800F材 | 0.2 |

外壁防水工法 | 建物の外装材を防水保護し、コンクリート構造物の長寿命化も図ります。タイル等の素材感を生かす透明タイプ防水材から、色や仕上げにこだわった工法などを提供します。

水性外壁透明防水工法  
クリアコートeco

■施工適応箇所: 外壁タイル面、ガラスブロック、石材、打ち出しコンクリート面等

完全水性化を実現したタイル仕上げ、コンクリート打ち出し面用の透明防水工法。防水性、耐久性を備えた透明な塗膜で、施工時に周辺環境への影響がなく、美しい外観を保ちます。

- 意匠性** 透明な塗膜のため、タイル仕上げやコンクリート打ち出し面がそのまま生かされます。
- 防水性** 追従性に優れた柔軟かつシームレスな塗膜が形成されるため、外壁からの水の浸入を防ぎ、タイルの剥落防止にも寄与します。
- 接着性** タイル面やコンクリート面への接着性が良好です。
- 耐久性** 耐候性に優れているため、長期にわたり美観性、耐汚染性を発揮します。
- 気密性及び遮塩性** 気密性及び遮塩性に優れているため、コンクリートの中気化や塩害から建物を保護します。

水性外壁防水工法  
パラテックス DW

■施工適応箇所: 外壁  
■仕上色: 36色(トップコート)

防水工事に多くの優れた実績を持つパラテックス原液をベースに調製したフラット塗装型の水性外壁防水材。柔軟な塗膜を形成し、新築はもちろん、旧下地への塗り重ねにも優れた防水効果を発揮します。

- 防水性** パラテックスDWの防水層はEVA樹脂の特性により柔軟で伸長性に優れ(伸び率610%)、下地の動きに追従し、外壁からの漏水を防止します。
- 耐久性** 着色仕上げ材として、耐候性、耐汚染性に優れた各種トップコートを使用するため、長期にわたり塗膜の美観性を維持します。
- 適応性** パラテックスDW工法はパターンレスな仕上りになるため、既存の外壁模様をほぼそのままに、美装防水ができます。
- 安全性** 標準仕様のプライマー、防水材、トップコートは水性材料のため、施工者や周辺環境にも優しい材料です。

弾性アクリルゴム系外壁防水材  
パレートン

■施工適応箇所: 外壁  
■仕上色: 36色(トップコート)

柔軟な塗膜を保ち、優雅な外観を呈する高級外装化粧材です。高性能なアクリル系共重合樹脂を使用しているため、耐候性はもちろん、長期間にわたって弾性と光沢を維持し、そのパターンは建物にすぐれた美観を与えます。

- 防水性** 柔軟性に富むアクリルゴム防水膜により、外壁からの漏水を防ぎます。
- 耐久性** 耐候性、耐寒・耐熱性など耐久性に優れ、厳しい自然条件下でも建物を保護します。
- 適応性** 新築、改修を問わず幅広く使用できます。3種類の仕上げパターンから選択できます。
- 安全性** 標準仕様は全て水性で、安全で環境にやさしい材料です。

※上記の各防水工法については、詳しくは専用カタログをご参照ください。